

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 1 月 31 日作成)

小委員会名	構造設計小委員会	主 査 名：河端昌也 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シエル・空間構造運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：竹内 徹
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>近年の空間構造のデザインは架構形式、使用材料、設計手法ともに多様化の傾向を強めており、1990 年以降特にその傾向が顕著である。その背景には汎用化する各種解析プログラムの普及があるが、一方で本来設計者が担うべき素材特性、力学特性の把握能力やこれを生かした構造計画、想定を超える外力に対する構造物の挙動への想像力が低下しているという指摘がある。そこで空間構造の構造設計技術を正しく継承し発展させることを目的として本構造設計小委員会を設置する。とりわけ過去の空間構造の事例について、その構造的特徴や構造設計者の考え方を学ぶことの意義は大きい。本小委員会では、国内外の空間構造の優れた事例を収集し、これらを世界の空間構造ガイドブックとしてまとめていく。</p> <p>初年度：世界の構造デザインガイドブック第 1 編(アメリカ・ヨーロッパ)の編集 2 年度：第 1 編(アメリカ・ヨーロッパ)の編集および出版、セミナーの開催 第 2 編(アジア・オセアニア)の事例・資料収集、編集方針の検討。 3 年度：第 2 編(アジア・オセアニア)の内容検討、原稿執筆。 4 年度：第 2 編(アジア・オセアニア)の編集および出版、セミナーの開催。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：河端昌也 (横浜国立大学) 幹事：小澤雄樹 (芝浦工業大学), 諸岡繁洋 (東海大学) 委員：今川憲英 (東京電機大学), 金箱温春 (金箱構造設計事務所), 川口健一 (東京大学), 川口 衛 (川口衛構造設計事務所), 喜多村淳 (太陽工業), 斎藤公男 (日本大学名誉教授), 佐々木睦朗 (佐々木睦朗構造計画研究所), 竹内 徹 (東京工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2018 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 世界の構造デザイン ガイドブック I (2019 年 3 月刊行)
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初計画の 2 年遅れであるが、今年度『世界の構造デザイン ガイドブック I』を出版することができた。世界の建築物や橋梁を構造デザインの視点から紹介したガイドマップはこれまでになかった。本書を通じて、建築の設計や施工において構造家・エンジニアが果たす役割と創造性を認知し、構造への関心を深めること、現地を訪れて実物に触れる契機なると期待される。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし